

岡山大学大学院教育学研究科教職大学院構想

2007.6.27
教育学研究科長 高橋 香代

1. 理念・目的

岡山大学大学院教育学研究科教職実践専攻は、学校教育に関する理論と実践を教授研究し、教育現場の課題について、理論との架橋・往還・融合を通して高度にマネジメントし遂行できる総合的・実践的な力量（高度教育実践力）を備えた高度専門職業人としての教員を養成することを目的とする。

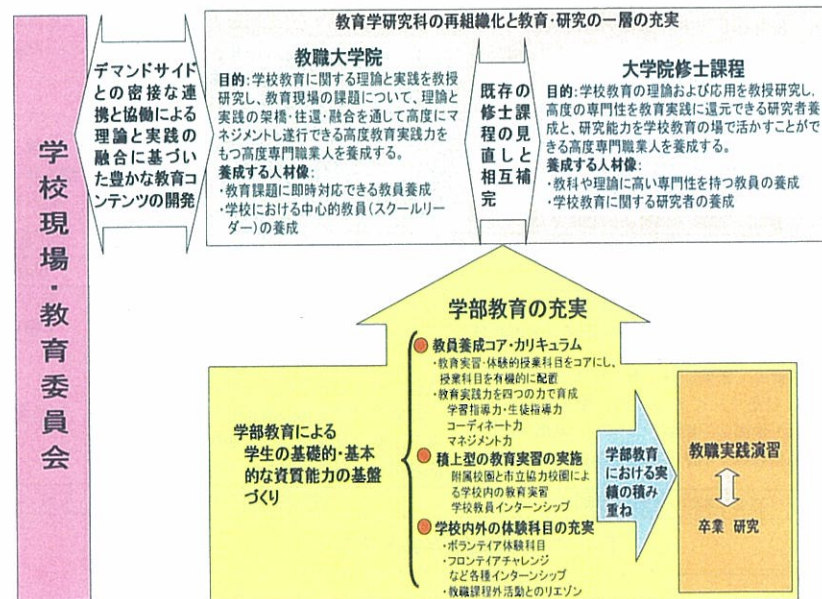
2. 教職大学院設置の背景

平成18年7月に中央教育審議会から「今後の教員養成・免許制度の在り方について」の答申が出され、今日の学校教育を取り巻く環境の変化に対応するためには、学部段階の教職課程の見直しとともに、平成15年度に創設された専門職大学院制度の中に教員養成の専門職大学院として必要な枠組みを整備することにより、専門職大学院制度を活用した教員養成教育の改善・充実を図ることが必要と提言された。特に、大学院段階における教員養成については、従来の大学院（修士課程）における研究者養成と高度専門職業人養成との機能区分を明確にして、高度専門職業人養成に特化した「教職大学院」設置が提言された。

3. 岡山大学における教職大学院設置計画

平成20年4月設置計画、平成19年6月末設置申請予定で計画中である。

※デマンドサイドとの密接な連携と学部教育の充実を基盤とした教職大学院構想



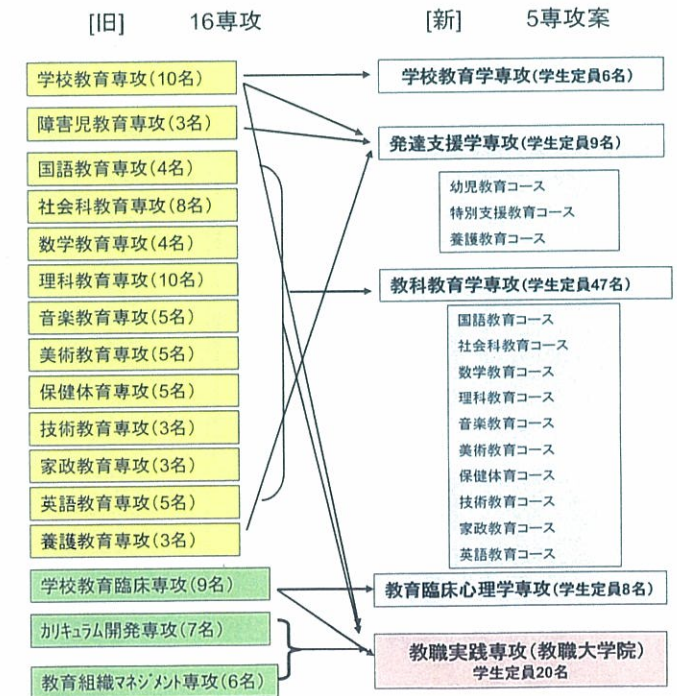
4. 教職実践専攻設置計画について

- 入学定員は、1学年20名とする。
- 学位 「教職修士（専門職）」
- 修了要件

	共通科目	選択科目	学校における実習	単位総計
学部新卒者	20単位	20単位	10単位	50単位
現職教員	20単位	20単位	免除	40単位

- 8月4日土曜日シンポジウム開催
「教員養成のトリニティ改革—岡山大学教職大学院構想」
- 設置が認められれば入試は平成20年2月の予定

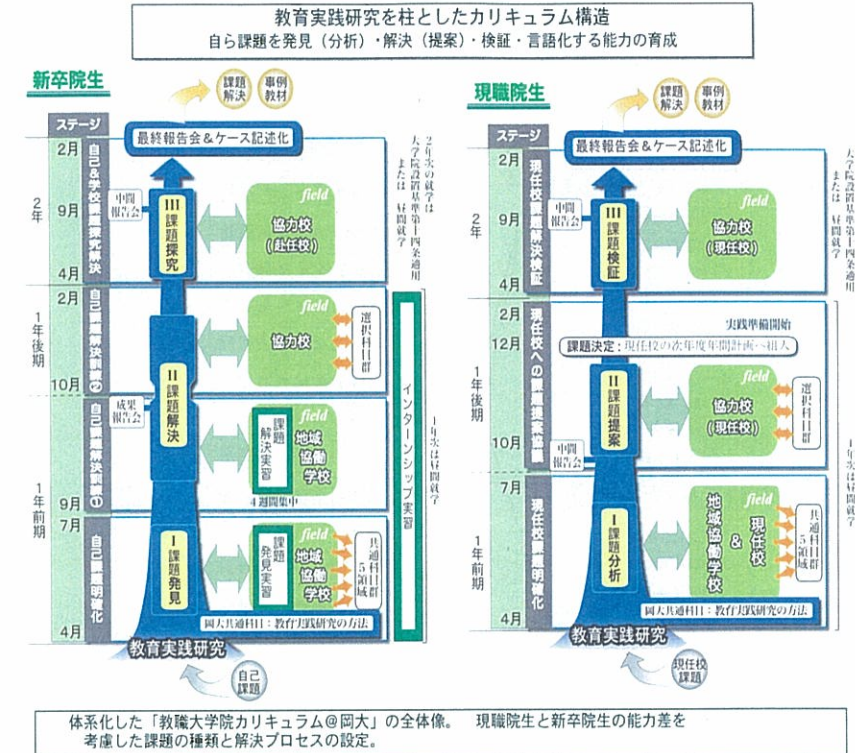
5. 教育学研究科再編・改組の全体計画



6. 修士課程と専門職学位課程の違い

岡山大学大学院教育学研究科		
事項・区分	修士課程(改組後)	専門職学位課程(教職大学院)
制度目的	学校教育に関する理論と実践を教授研究し、高度の研究能力を学校教育の場で活かすことができる高度専門職業人と、高度の専門性を教育実践に還元することができる研究者を養成する	学校教育に関する理論と実践を教授研究し、教育現場の課題について、理論との架橋・往還・融合を通して高度にマネジメントし遂行できる高度教育実践力を持つ高度専門職業人を養成する
目指す人材像	・教科や教育理論に強い教員を目指す ・学校教育に関わる研究者を目指す	・教育課題に即時対応できる教員を目指す ・学校で中心的教員となることを目指す
学位	修士(教育学)	教職修士(専門職)
修業年限	2年	2年
修了要件・教育課程	・修士論文、3.2単位 ・共通基礎科目 ・専門基礎科目(コースワーク) ・専門科目・課題研究	・教育実践研究報告の作成、50単位 ・共通科目20単位 ・選択科目20単位 ・学校における実習10単位(教職経験で免除可)
専攻の立て方	学問研究分野に基づく専攻設置 ・学校教育学専攻 ・発達支援学専攻 ・教科教育学専攻 ・教育臨床心理学専攻	教職の職務に基づく科目設定 ・共通科目 ・選択科目 (教育課程・授業力育成、生徒指導・学級経営、発達支援教育、学校経営、課題研究) ・学校における実習
教育課程の特徴	①コースワーク(専門基礎科目)、ならびに共通基礎科目の設定	①課題意識形成のための科目 教育実践研究Ⅰの設定 (課題発見)又は(課題分析)
	②教育に関する特定分野の学問研究の体系的学習	②教育課題への総合的・解決的力量形成のための横断的教育内容
	③高い専門性を培う豊富な専門科目を提供する研究者による授業	③実務家教員と教育研究者による協同授業方式
	④講義・演習を中心とした探究的・分析的アプローチ	④ケースメソッドとフィールドワークによる問題解決的アプローチ
	⑤修士論文作成による研究能力の育成 修士論文の成果は教育現場に還元する	⑤実習と連動した教育実践研究による高度教育実践力の育成
	⑥附属学校園等での実践研究を通して、教育実践の視点を持った専門研究の基盤を養う	⑥課題に応じた豊富な実習校・連携協力校 研究指定校・地域協働学校・現任教・社会教育機関等
	⑦国際性を推進する	⑦学校支援機能を持つ
受験者の選択基準	学部新卒と現職教員及び外国人留学生 ・知識、研究能力を確認する入試	現職教員及び学部新卒 ・AO入試方式
両課程の関係	相互補完 理論に基づく実践による課題の解決 実践の成果に基づく理論の再構築	

7. 教職大学院の「真に課題解決能力を育てるカリキュラム開発」



理論と実践の融合

ちこうごういつ

教員養成のトリニティ改革

岡山大学教職大学院構想

主催 ● 岡山大学教育学部

● 日時

平成19年8月4日(土)

15時～17時

◆ シンポジウム：15時～17時

● 場所

岡山大学教育学部

本館401講義室

連絡先

岡山大学教育学部庶務係 TEL/086-251-7584

1. 主催者挨拶
2. 岡山県教育委員会挨拶
岡山県教育長 門野八洲雄
3. 講演
「これからの教員養成の展望と課題」
文部科学省高等教育局専門教育課
4. シンポジウム
「教員養成のトリニティ改革 — 岡山大学教職大学院構想」
 - ① デマンドサイドと協働した教職大学院構想
教育学部長 高橋香代
 - ② 未来型教育へブレイクスルー … 修士課程改革
教育学部教授 喜多雅一
 - ③ 4つの力と教員養成コア・カリキュラム … 学部での取り組み
教育学部教授 田中智生